



「楽しかった雪遊び」

皆野小3年

ゆめと
豊田夢人くん



今日雪がふりました。朝起きたら、道路も屋根も、外の階だんも全部が真白でした。ぼくは「すごい！」と思い、うれしくなりました。なぜかというと、雪遊びができるからです。まず、ごはんを食べてからぬれない服に着がえました。それでお兄ちゃんと外へ出て家の

まわりの雪はぎをしました。つかれたけど、楽しかったです。次に、ソリを持って町みんぐラウンドに行きました。広いグラウンドに、雪がつもつていてとてもきれいでした。真白な雪の上に、お兄ちゃんとぼくで、いっぱい足あとをつけました。とてもふかふかして気持ちよかったですので、今度はねっころがりしました。少しつめたかったけど、空からふってきた雪が見えて、きれいでした。

次に、かまくら作りをしました。たくさん雪を集めて山を作り、あなをほりました。お母さんが入れるくらい大きなかまくらができました。中は、少しあつたかい気がしました。雪を集めると、あなをほるのがとても大へんでつかれたけど、かんせいしてうれしかったです。いつまでもとけずにいてほしいと思いました。

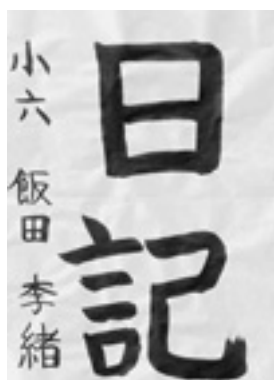
また、雪がふったら、かまくらや、雪合せんをしたいです。今度は、友だちといっしょにやりたいです。

(評) ソリ遊びやかまくら作りなど、雪の日の感動が伝わってきます。



皆野小6年

りお
飯田李緒さん

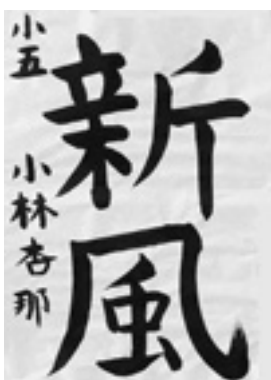


小六 飯田 李緒

(評) 一画一画落ち着いて丁寧に書けました。名前も上手です。

国神小5年

あんな
小林杏那さん



小五 小林 杏那

(評) 「かまえ」の組み立て方に気をつけて、ていねいにのびのびと書けました。

「さるなしの木に
おしゃれな虫たちが
あつまつたよ」

金沢小2年

かな
若林伽奈さん



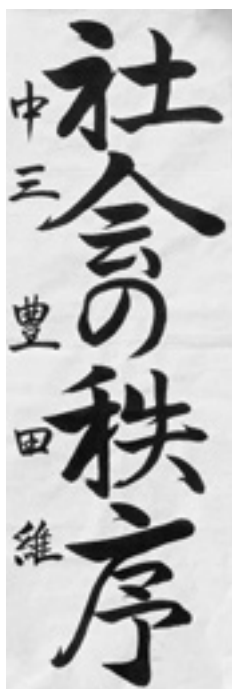
(評) ぬり方をくふうして、絵全体をきれいにし上げることができました。



「社会の秩序」

皆野中3年

ゆい
豊田 維さん



(本人のコメント)

今年を受験生ということもあり、去年ほど練習ができませんでした。高校では書きぞめを行う機会があまりないと思うので、中学校最後の展覧会で入選したことが良い思い出になりました。